

## 単元名 音楽ランド(2)

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。
- (2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつことができる。
- (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

05070206\_001

【教材名】ゴジラ (器楽) (P. 66～P. 67)

【準備等】 範奏CD, リコーダー, 鍵盤ハーモニカ, シンセサイザー, 木琴, スタンドシンバル, 大だいこなど, 録音機器

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 「ゴジラ」の範奏を聴き、場面やゴジラの様子を想像しながら合奏をする。</p> <p>○ 範奏を聴き、学習課題をつかむ。</p> <p>★ 様子を想像しながら、心を合わせて合奏しよう</p> <p>○ 曲の全体像と構造、楽譜の読み方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれどんな場面か、イメージを統一させる。</li> <li>ア…何か悪いものが登場する様子</li> <li>イ…海の中からゴジラが出て来る</li> <li>ウ…キ…ゴジラが近づいて来て、危険が迫る様子</li> <li>ク…反撃に遭ったゴジラ</li> <li>ケ…だんだんと遠ざかって行くゴジラ</li> </ul> <p>○ 演奏をする楽器やパートを決める。</p> <p>○ リズムや旋律の感じを生かし、強弱やアクセントを工夫して練習する。</p> <p>○ 課題を明確にして部分練習やパート練習に取り組み、丁寧に仕上げる。</p> <p>○ 全体のバランスに気を付け、表現を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの場面と演奏が合っているか確認する。</li> </ul> <p>○ 音の響き合いを味わいながら合奏し、題材のまとめをする。</p>	<p>・同名の映画の主題曲である。</p> <p>・ゴジラについて簡単に説明をし、イメージしやすくさせる。</p> <p>・演奏順序を確認する。</p> <p>・それぞれどんな場面なのか想像させながら聴かせる。</p> <p>・それぞれの場面やゴジラの様子を統一させ、表現に生かせるようにする。</p> <p>・トレモロの演奏方法を確認する。</p> <p>・アの部分は臨時記号が多いので、＃やb、ナチュラルの確認をする。</p> <p>・児童の希望を尊重する。楽器の音のバランスに注意して決めさせる。</p> <p>・複数の場所に分かれて練習させるとよい。</p> <p>・友達と教え合うことが合奏の楽しさにつながる。</p> <p>【評】 曲想と音楽の構造とを関わらせながら演奏する活動を通して「知識」を評価する。</p> <p>・個人練習、パート練習、全体練習を組み合わせながら活動させる。</p> <p>・同じ音型の繰り返しが多いので、木琴や低音パート、打楽器は、主旋律のグループと組み合わせさせて練習させるか、主旋律を録音したものを活用させるとよい。</p> <p>【評】 音を合わせて演奏する活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・聴き役をつくり、それぞれの場面と自分たちの演奏が合っているか確認させる。そして聴く活動と演奏を繰り返しながら、表現を深めていく。</p> <p>・録音機器を活用してもよい。</p> <p>【共通事項】 音の重なり</p> <p>【評】 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・他のクラスや他学年の児童、保護者の前で演奏し、感想を発表してもらおうと児童の励みになる。</p> <p>・自分たちの演奏を録音して聴かせてもよい。</p> <p>【評】 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する活動を通して「技能」を評価する。</p>

【 備 考 】